
XML コンソーシアム、「Web 2.0 勉強会」を開始

～ 企業情報システムに役立つ「Web 2.0」を研究 ～

XML コンソーシアム（会長：鶴保証城（独）情報処理推進機構ソフトウェアエンジニアリングセンター所長）は、現在の Web の基盤を成す XML の新しい潮流として急速な盛り上がりを見せている「Web 2.0」に企業情報システムのコンソーシアムとしていち早く注目し、「Web 2.0」を企業情報システムに活用するための取り組みを強化するために、3月3日より「Web 2.0 勉強会」を開始することを発表しました。

XML コンソーシアムは、従来より企業情報システムに役立つ XML 技術の普及・啓発、実証・研究、標準化について「部会」という形式で成果のある活動を続けてきましたが、市場に対してのタイムリーな取り組みを会員企業の社員向けに幅広く展開する「勉強会」の仕組みをこのたび新たに開始しました。この新しい仕組みを使った「Web 2.0 勉強会」は、「Web 2.0」と呼ばれるインターネットにおける新しい技術やサービスを学び、企業情報システムに活用するための手がかりを探る勉強会です。

「Web 2.0 勉強会」は、他の XML コンソーシアムの活動と同じく、会員企業のすべての社員が無料で参加することができます。なお、第1回の「Web 2.0 勉強会」は、XML コンソーシアムセミナーと併設で開催され、そのスケジュール開催概要は以下の通りです。

【開催概要】

期日：2006年3月3日（金）13:30-17:30（受付開始 13:00）

会場：株式会社ジャストシステム 東京支社 7F カンファレンスルーム
東京都港区北青山 1-2-3 青山ビルディング

地図：<http://www.justsystem.co.jp/just/map/tokyo.html>

アクセス：東京メトロ銀座線・半蔵門線、都営大江戸線

「青山一丁目」駅 出口 [0番] か [1番] をご利用下さい

定員：100名（先着順締め切り）

【プログラム】

コンソーシアムセミナー 「Web2.0！この盛り上がりをどう受け止めれば良いか？」	
13:30 – 16:00	「なぜ XML コンソーシアムが Web2.0 か？」
	「マーケティングの観点から Web2.0 を捉えると」 <ul style="list-style-type: none">● O'Reilly のホワイトペーパーでの理念、そして期待
	「技術者の視点で Web2.0 デザインパターンを考える」 <ul style="list-style-type: none">● アーキテクチャ（スタイル）と Web2.0● W3C、Tim B.Lee の見解、スタンス
	「Web2.0 的開発スタイル、Web2.0 時代の Web サイト構築技術」
	「Web2.0 的アプリケーションを考える」 <ul style="list-style-type: none">● PAGE2006 クロスメディアコンファレンス報告～iPlat を題材に～
第 1 回「Web2.0 勉強会」	
16:15 – 17:30	Web2.0 の現実的な有用性とエンタープライズシステムでの適用範囲についてディスカッションを行います。

XML コンソーシアムでは、従来の活動をさらに充実させるとともに、XML の新たな潮流を企業情報システムに利用するための活動を続けてまいります。

XML コンソーシアムについて

XML コンソーシアムは、XML 技術のビジネスにおける実用化推進を行う国内唯一の団体です。セミナー・イベント、部会活動、情報発信、標準化推進、各業界団体との連携などの具体的な活動を通じて、さまざまなコンピュータシステムにおける XML 技術の適用に貢献してまいります。

Web 2.0 について

「Web 2.0」は、最近話題になっているインターネット上の新しい潮流の総称で、XML もその潮流を支える重要な技術となっています。「Web 2.0」の具体的な定義については諸説が存在しますが、「Web 2.0」の解説として最も注目されているものは、Tim O'Reilly の論文です。

原文（英語）

<http://www.oreillynet.com/pub/a/oreilly/tim/news/2005/09/30/what-is-web-20.html>

日本語訳（CNET）

<http://japan.cnet.com/column/web20/story/0,2000054679,20090039,00.htm>

< 本件に関するお問合せ先 >

XML コンソーシアム事務局 野田 (富士ソフト ABC 株式会社内)

TEL. 03-5600-6205

E-mail. xmlcons@fsi.co.jp

URL <http://www.xmlconsortium.org/>

以上